

実施計画事業名		健診推進事業		評価対象年度	平成 23 年度			
評価担当部署		生活福祉部保健課		課長(主幹)名	笠川 利枝子			
総合計画体系	分野	2	保健・福祉・医療					
	政策	1	健康づくりの推進と医療の充実					
	施策	2	心とからだの健康づくりをサポートします					
	関連施策							
現状と課題	生活習慣病が起因であるがん・心疾患・脳血管疾患による死亡が60%以上を占めているが、予防や早期発見治療できる疾病も多い。各種健診の受診を健康づくりの一歩として位置づけるとともに、特に壮年期の受診率の向上に努める必要がある。							
目的	生活習慣病に対する予防知識の普及に努めるとともに、各種健(検)診事業の実施により、疾病の早期発見・早期治療を推進する							
施策展開の	①健康診査の実施……各保険者が行う特定健康診査の対象とならない人に、健診の機会を提供する ②各種検診の実施……骨粗鬆症、肝炎ウイルス、がん(胃、肺、大腸、乳、子宮、前立腺) ③結果に対する適切な支援(精密検査の勧奨、保健指導、健康教育など)							
成果指標	名称		単位		22 年度	23 年度	25 年度	
	各種がん検診を受けた人		人	目標	7,950	8,060	8,300	
	説明	各種がん検診(胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮がん、前立腺がん)を受けた人の延べ人数		実績	7,961	7,556		
活動指標	名称		単位		22 年度	23 年度	25 年度	
	健(検)診実施回数		回	目標	52	54	56	
	説明	生活習慣病予防健康診査、各種検診(骨粗鬆症、肝炎ウイルス、各がん)を実施した回数(延べ)		実績	59	59		
	検診を受けてがんが発見された人		人	目標	15	15	15	
	説明	保健福祉センターで実施する各種がん検診の結果、がんと診断を受けた人の数		実績	16	20		
				目標	-	-	-	
	説明			実績				
				目標	-	-	-	
説明			実績					
事業費の実績		単位	22 年度 (決算)	23 年度 (評価年度決算見込)	24 年度 (予算)	備考		
	直接事業費(A)		千円	33,632	32,543	36,177		
	国庫支出金		千円	3,111	3,219	3,800		
	道支出金		千円	445	346	550		
	起債		千円	0	0	0		
	その他		千円	7,520	7,100	7,848		
	一般財源		千円	22,556	21,878	23,979		
	この事業にかかる職員数		人/年	3.27	3.26	3.26		
	人件費(B)		千円	22,207	22,670	22,670		
計(A+B)		千円	55,839	55,213	58,847			
状況変化	実施計画当初(平成21年～)からの状況変化 平成21年度から、がん検診事業において、新たに女性特有のがん検診事業を導入した。							

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	<b>b</b> a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する>
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	<b>a</b> a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
コ ス ト 効 率	各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか
	<b>a</b> a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
コ ス ト 効 率	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
	<b>a</b> a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総 合 評 価	<b>A</b> 概ね問題なし <A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 官民協働の検診普及啓発や個別勧奨、さらに女性特有のがん検診では無料クーポン券の発行等を実施し、受診数の増に努めてきたが、受診数は計画数の93.7%と目標に達しなかった。がん検診の推進は、市民個人の健康保持増進のみならず、医療費の安定化の観点からも重要であり、平成24年度においては新たに集団検診の実施機関を増やすことや増加している大腸がんの早期発見のため大腸がん検診の無料クーポンの発行を行う等、受診数の拡大に努めていく。

【2次評価】

成 果	<b>b</b>	細事業の構成	<b>a</b>	細事業の進め方	<b>a</b>	コスト効率	<b>a</b>
総 合 評 価	<b>A</b> 概ね問題なし <2次評価者の視点からコメントを記入する> 1次評価のとおりとする。						

【内部評価委員会】

意 見	
--------	--